

マソだてとナラティブ With おがわわ

大人になっても残る記憶...子どものころに触れた母のあたたかさ。
感覚として残る母の感触は、いつの日も子どもたちの心の支えになります。
コロナ禍で我慢が続くいま、のんびりとしたヘッドマッサージと語りを通して
母と子のふれあいを夏の思い出の一つにしませんか？

みなさまのご参加をお待ちしております。

日時：2021年7月27日(火) 10:00~11:50

会場：カフェ&レストラン スピカ

いわき市小川町高萩下夕道1-39 いわき市立草野心平記念文学館敷地内

参加費：500円(ドリンク代・材料費込み)

参加組数：5組(完全申込制)

準備物：ヨガマット

❖ 渡辺久子先生 講演会上映

「原発事故から10年目 コロナ禍を生きる子どもたちのために」

❖ ヘッドマッサージ体験

渡辺久子(わたなべひまこ)プロフィール

日本の医学者、小児科医。医学博士。慶應義塾大学医学部を卒業。小児科、精神科、神経内科、精神分析を学び、専門は小児精神医学、精神分析学、乳幼児精神医学。元慶應病院講師。慶應病院小児科精神保健班の顧問。現在は渡邊醫院で児童精神科の診療を継続している。思春期やせ症、被虐待児、人工授精で生まれた子ども、自閉症、PTSD(心的外傷後ストレス障害)など、工業化社会の複雑な葛藤に生きる子どもたちを治療的に支援している。平成20年8月1~5日にパシフィコ横浜でアジア初の世界乳幼児精神保健学会第11回世界大会を開催し、日本組織委員会の会長を務める。(著作)『抱きしめてあげて』、『子どもを伸ばすお母さんのふしぎな力』、『思春期の子のこころがわからなくなったときに読む本』などその他多数

主催

☆おがわわわ

☆認定NPO法人いわき放射能市民測定室たらちね

申込・連絡先

090-5498-0623 (あいざわ)

